

兄貴、オメデトウ

三月二十一日 土曜日

兄貴、オメデトウ

二時起床。

九時まで、代数の演習。

九時から昼めしまで、
家の中をぶらりぶらり、
そわそわ、ごろごろ。先輩や友達の家を二日間泊まって来た兄貴が
昨日、ひょっこり家に帰って来たらしい。

何か、気まずくて、家にいたくないのが兄貴の心情のよう。

今日は、兄貴の大学の合格か不合格かの発表だ。

母は食べかけた昼めしの「つくり」も

「食欲がない」と言って、

おばあちゃんにさし出した。

おばあちゃんも食欲ないらしい。

僕は、生もんが嫌いだから、「つくり」は食べれない。

しかし、僕は、お茶碗山盛りのごはんで、
十個ほどあるイカの天ぷらと、卵三つを、バターと醤油でといて、
ごま油で焼いたのを、口いっぱい詰めて、
パクリパクリと、口をふくらませて、モグモグ食べる。